

2024年度 第1回 学認SP研究会

大学におけるサービス構築・利用研究会

趣旨：

大学において提供されているサービスをどう構築するかは、学内サービスにかかわっている教員・職員にとって大きいテーマです。
また、大学に対していろいろな形でサービスを提供しているベンダーの方々にとっても、重要なテーマです。この研究会では、大学においてサービス構築・利用に携わっている方々に広く呼びかけ、MoodleやEZProxyなどのサービスの運用ノウハウや個々の大学へのチューニング手法を共有し、併せて関係する方々のコミュニティを形成する場を設けたいと考えています。

対象となるテーマ：

この研究会では、学認に限らず機関におけるさまざまなサービスの構築・運用に携わる教員・職員、ならびにサービスを提供するベンダーの方々が一堂に会し、実践的な知識とノウハウを共有します。オンライン学習、リモートアクセス、コミュニケーション、キャリア支援など、幅広い分野にわたる具体的な事例を通じて、参加者が互いに学び合い、機関のサービス向上に貢献するためのコミュニティを形成することを目指します。

場所：奈良県コンベンションセンター 会議室205
〒630-8013 奈良県奈良市三条大路一丁目691-1

参加登録方法：

下記の URL からご登録ください。

https://docs.google.com/forms/d/1la9jbRul7d4DQDPH_qspHv72ERRU5C7VuwXlOjd27Q



日時：2024年12月9日 13:30 - 17:30 (AXIES年次総会前日)

プログラム：

オープニングセッション

13:30 開会のご挨拶 (佐藤 周行, NII)

13:40 SP 開拓・開発と SP コミュニティ(鈴木 彦文, NII)

セッション1：大学からみた SP の構築や運用・大学の情報に関する状況

14: 00 S1-1：動画配信サービスにおける認証連携

新村 正明 (信州大学 e-Learning センター)

14:30 S1-2：利用者から見た学認の現状と期待 ～ SP周辺環境を中心に～

田中 昌二 (国立大学法人東海国立大学機構

情報環境部情報システム運用課

岐阜大学全学技術センター情報技術支援室)

15:00 S1-3：生成AI時代の大学DXとサービス提供環境

坂田 信裕 (山梨大学 大学教育・DX推進センター)

15:30 - 15:45 休憩

セッション2：SP ベンダー・メーカー・提供者からの提案

15:45 S2-1：支援者視点で考える、大学へのSP導入の難しさとその突破口
塚田 亮一 (アシアル(Asial))

16:15 S2-2：Orthrosと学認を利用した大阪教育大学の教員養成・
研修サービスについて
堀 真寿美 (大阪教育大学・コンソーシアムTIES)

16:45 S2-3：大学横断型学習管理システム「学認LMS」の構築
古川 雅子 (国立情報学研究所 情報社会相関研究系
オープンサイエンス基盤研究センター RCOS)

ライトニングセッション(各およそ5分)

17:15

L1：学認クラウド導入支援サービス (小林 久美子)

L2：京都大学IdPの現況とSPへの期待(古村 隆明)

L3：学認LMS 受講履歴取得APIの改版(増井 誠生)

L4：各種大学向けにSSO対応サイト(SP)構築の事例紹介(寺田 学)

クロージング

閉会のご挨拶(佐藤 周行@NII)

資料：発表に使ったスライドにつきましては、講演者の方にご許可いただいた資料は講演録としてまとめてWebにて公開する予定です。アクセス方法はご参加登録いただいたメールアドレスにてご連絡いたします。

その他：参加費は無料です。

主催：NII トラスト・デジタルID基盤研究開発センター
AXIES認証基盤部会